

要旨且つ改筆ノ要スルニ案ハ一トシテ批准セサル有様デアル後ハ改
改正工場法ノ如キハ華盛頓条約字上ノ規定ニ及バザル寸甚ク是ノ利
定レ而シテ制定後三年ノ今日ニ至ルニ之レヲ案施セザルハ然ラズ
本政府ノ態度ハ國際的歎滿政策デアリテ而シテ政府自ラ國際労働
團ノ價值ヲ否定視スル其中ニ第七區ノ労働總會ノ席上ニ於テ即チ
働代表ヲ以テ華盛頓条約字上ニ因テ日本政府ノ批准權ヲ懸念ス
本政府ハ其口約リ無視セル旨投シテ之ヲ以テ知ラセヨ
タノ事アルハ政府ハ凡テ華盛頓条約原ヲ批准案施シ其他ノ条約
勸告案ニ対シテ誠意ヲ以テ取置ク林ルハオデアル然ラサレバ吾國
組合ハ國際労働機関ニ対シテ次第ニ吾國ノ態度ヲ控ルニ至ルテ
加フルニ吾國ニ於テ労働条約兼ニ勸告案ノ批准ノ懸念セル旨状ノ不
同ノ一ツハ日本政府ノ平和条約ノ批准ノ権限アル限内ヲ制定スル事ノ

条約及ビ勸告案ヲ立法議會ニ提出セラレテ之レヲ批准院ニ送付シテ
一時ヲ擱置シ来レリ此立憲國ニ於テハ權限ヲ議スル際ノ機關ニ立法
議會ナルニテ之レヲ明白ナル労働条約ヲ國內法制トシテ制定スルニ至
テハ之レヲ議會ニ提出スルニ至ル事ハ第七區労働總會ニ於テ日本
働代表ノ質問ニ対シ労働局長ノ回答ヲ見ルニ亦明カデアト然レニ日本政
府ハ其權限アル機關ヲ帝國議會トスレテ批准院ナリト強弁シテ之
レヲ改メザルカ如キ旨ニ原案無取無責任ナリト断セザルヲ得ナイ
國際労働總會ノ決議ニ照スルニ労働条件ノ國際的一致ヲ以テ然
ルニ之レハ批准案施ヲ行ハレナイ之レ明カニ全労働階級ノ要求ヲ國際
信義ト社会正義ニ名ヲ藉リテ欺瞞スル事ニ依リテ断乎トシ
テ考ヘザルヲ得ナイデアリ日本政府カ今後之著者約案兼ニ勸
告案ノ批准案施ニ於テ誠意ト努力トヲ怠リ其權限アル機關ヲ帝國